



神戸女子大学
KOBE WOMEN'S UNIVERSITY

教育学部 (仮称)

開設記念シンポジウム

「すべての人にやさしい社会の実現へ、
インクルーシブな教育とは？」

～神戸・兵庫の特別支援教育の現状と課題～

インクルーシブ教育システムとは、障害のある者と障害のない者が共に学ぶ仕組み(文部科学省)のことです。

人間の多様性の尊重を強化し、障害者が精神的及び身体的な能力等を可能な最大限度まで発達させ、社会に効果的に参加できるようにすることを目的としています。

このインクルーシブ教育システムの構築をめざすことは、共生社会の形成において重要な理念であり、国連総会採択(2006)の「障害者の権利に関する条約」を受けて、2014年1月に日本も批准しています。

本シンポジウムでは、だれもが生きやすい共生社会の実現に向けて、神戸・兵庫の特別支援教育の現状や課題等について様々な立場から討論します。参加者の皆さまとともにこれからの学校や教育について考えていく機会にしたいと考えています。



基調講演 上野 昌稔氏

神戸市教育委員会特別支援教育課課長

開催日時

2024.3.23 土

13:30～16:00(受付13:00)

開催場所

神戸女子大学三宮キャンパス 特別講義室

定員

100名(定員になり次第締め切らせていただきます)

参加費

無料

事前申し込み制

お申し込みは
こちらから



Program

13:30 開会の挨拶 金岩 俊明(神戸女子大学文学部教育学科主任)

13:35 学長挨拶 栗原 伸公(神戸女子大学学長)

13:45 基調講演 上野 昌稔(神戸市教育委員会特別支援教育課課長)
「多様性を前提とした学校教育とこれからの特別支援教育」

上野 昌稔氏 Ueno Masanori 略歴

神戸市立中学校・養護学校教諭を経て
神戸市教育委員会事務局指導部特別支援教育課 指導主事、推進係長
神戸市立青陽須磨支援学校校長
現在、神戸市教育委員会事務局指導部特別支援教育課課長

14:10 シンポジウム

コーディネーター① 三宅 茂夫(本学副学長・教育学科教授)
コーディネーター② 田中 裕一(兵庫県立山の学校校長・前文部科学省特別支援教育調査官)

パネリスト① 上野 昌稔(神戸市教育委員会特別支援教育課課長)
パネリスト② 大西 道代(神戸市教育委員会特別支援教育課特別支援教育相談センター長)
パネリスト③ 谷山 優子(本学教育学科准教授)
パネリスト④ 筒井 結名(本学教育学科3回生・神戸市学生スクールサポーター)

(敬称略)

15:55 閉会の挨拶 三宅 茂夫(本学副学長・教育学科教授)

教育学部(仮称・設置構想中)の開設にあたって

神戸女子大学文学部教育学科は、令和7年4月に教育学部教育学科となります。
これまで、教員採用試験合格率は関西トップクラスを誇り、地元の神戸市や兵庫県を中心に全国へ多くの教員を輩出してまいりました。

令和時代に入り、支援や配慮が必要な子どもたちへの指導力が一層求められることに対応すべく、インクルーシブ教育システムを基盤に、特別支援学校教諭一種の免許課程を新設することいたしました(課程認定申請予定)。

学部化により、子ども一人一人の教育的ニーズを踏まえて個別最適な指導を進める実践力の高い優れた教員を送り出す研究・教育機関となることをめざしています。

金岩 俊明(神戸女子大学文学部教育学科主任)

access

三ノ宮駅から徒歩で約15分。タクシーで約8分。

大阪からのアクセス

JR利用の場合▶大阪駅からJR山陽本線(神戸線)で三ノ宮駅下車
(新快速電車で約20分)。

姫路からのアクセス

JR利用の場合▶姫路駅からJR山陽本線(神戸線)で三ノ宮駅下車
(新快速電車で約40分)。
山陽電鉄利用の場合▶山陽姫路駅から山陽電気鉄道本線で三ノ宮駅下車
(特急電車で約60分)。

新神戸からのアクセス

神戸市営地下鉄新神戸駅から西神・山手線で三ノ宮駅下車(約2分)。



神戸女子大学 三宮キャンパス 特別講義室



〒650-0004
神戸市中央区中山手通2-23-1